語　研　便　り

大東文化大学　語学教育研究所広報（2021 年 10 月）

研究発表会のお知らせ

2021 年度、第 2 回研究発表会を下記のとおりオンラインで開催いたします。
ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日　　時 ： **2021 年 10 月 18 日(月) 午前 11 時 00 分～**

参加方法 ： 本発表会は学内限定で Zoom を使用して開催します。
Zoom の URL、ミーティング ID 等は別途メールでお知らせします。
ご不明な点は、語学教育研究所までお問い合わせください。

①発表者 ： **田村 新 先生（外国語学部 中国語学科）**

題　目 ： 陳浚介 1920『白話文文法綱要』について

概　要 ： 龔千炎 1997 などの中国における文法学説史では 1930 年代中頃までを文法研究の萌芽期とし，その研究の特徴を西洋文法の模倣にあるとしている。陳浚介 1920『白話文文法綱要』はこの時期に出版された文法著作であるが，発表者は拙稿 2009 において，助動詞の分類に日本の文法研究の影響を受けた形跡を発見した。本発表では各品詞分類とその下位分類に着目し，日本の文法研究の影響の有無についてさらに考察を進めたい。

②発表者 ： **深澤 明利 先生（外国語学部 英語学科）**

題　目 ：「地域文化研究(英語文学研究)」におけるテクストの使用法について：
カート・ヴォネガット『スローターハウス5』の場合

概　要 ： 本学に着任して半年ほどが経った。授業の実践について、さまざまな試行錯誤を繰り返している状況である。そこで本発表では、2021 年度前期における授業を振り返り、授業の在り方を再検討したうえで、改善案を提出することを目的とする。

[問い合わせ先] 語学教育研究所 E-mail ： daitogoken@gmail.com

以上